

(様式2) 新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(一)三水中野線		
事業毎の通番	1	市町村名	中野市	箇所名(ふりがな)	上今井(かみいまい)		
事業目的	当路線は、飯綱町(旧三水村)から中野市街地へ通じる幹線道路であるが、(一)千曲川の旧河道敷に位置し、昭和58年の台風10号をはじめ、平成16年の台風23号、平成18年の7月豪雨と幾度となく出水による冠水被害で道路が不通となり、地域住民の生活に深刻な影響を及ぼした。このため、災害に強い道づくりを目的とした道路改築(道路の高上げ)を行うものである。						
しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-2 地域防災力の向上(災害に強い建物・道路等の整備) 5-2 快適で暮らしやすいまちづくり(暮らしを支える道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法			
関連する事業、計画等	-						
保全対象・範囲 受益対象・範囲	地域住民 計画交通量:5,478台/日(H42推計)						
着手年度	平成27年度	事業期間	4年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)		
完成年度(見込み)	平成30年度	費用対効果	2.4	国庫	その他	県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=420m W=6.0(10.0)m			250,000		225,000 25,000	
年度事業内容(主な工種)	仮設道路工 1式、ボックスカルバート工 1式 埋蔵文化財調査 一式			45,000		40,500 4,500	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	利用者の安全確保及び利便性の向上 (一)千曲川増水による通行止めの解消					
	間接的効果(定量的・定性的)	車両事故抑制					
評価の視点	必要性	○代替道路の有無 : (国)117号~(主)中野豊野線 ○交通結節点アクセス : JR上今井駅 ○生活支援・観光振興 : 浜津ヶ池公園(延べ利用者数:16万人利用)、北信病院				評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : 特になし ○緊急輸送路の路線指定 : 中野市の緊急輸送道路 ○地域指定 : 豪雪地帯、積雪地域指定				評価	C
	効率性	○費用対効果(B/C) : 2.39 ○事業期間 : 4年間 ○工法等の比較検討 : 詳細設計にて比較検討済み ○他事業との連携 : 県単道路改築事業 (一)三水中野線 中野市安源寺				評価	A
	緊急性	○近年の交通事故件数 : H19 2件、H23 1件、H24 1件 ○安全性の向上 : (一)千曲川増水による通行止めの解消 ○歩道整備 : 歩道幅員W=2.5m ○現況の幅員、半径、勾配 : 現況幅員W=5.0(7.0)m				評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 関係者以外にも周知 ○地域の取り組み : 積極的な取り組みがある ○地域の合意形成 : 合意形成が図られている ○住民との協働 : 住民独自の取り組みがある				評価	A
部意見	事業の必要性、効率性、緊急性、計画熟度が高いため、平成27年度から事業化したい。	行政改革課意見	必要性、緊急性が認められる。	評価結果	総合評価		
				○	A		

事業概要説明図表	【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)	位置図	状況写真
事業周辺環境	【整備の必要性がわかる状況写真等】	平面図	
	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当箇所は、中野市街地と豊田地区を結ぶ幹線道路であるが、昭和58年の台風10号、平成16年の台風23号、平成18年の7月豪雨の際に出水による冠水被害で通行止めとなり、生活道路の安全確保が急務となっている。	
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	(一)三水中野線改良促進期成同盟会において毎年要望あり。中野市より要望あり。	
	③事業説明等の経緯	関係区(栗林区、上今井区、大俣区、豊井土地改良区)に対し事業説明実施済み。	
	④他事業・プロジェクトとの整合、関連	県単道路改築事業 (一)三水中野線 中野市安源寺	
	⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	(一)千曲川河道敷内であり、河川管理者(国土交通省千曲川河川事務所)と随時協議を行っている。	
⑥地域活性化への影響と配慮	道路高上げを実施することにより、(一)千曲川の出水による当該箇所の通行止めが解消され、安全で円滑な交通が確保される。		
⑦その他	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 44'50" 東経:E 138° 19'40"	